

## Ma a S<sup>(※)</sup>の取り組み (新型輸送) 高田 真里 (自由民主党)



**問** 公共交通空白地帯に生かせる、新たなモビリティを活用した新型輸送の推進や展望は。

**答** 時速20km未満で公道を走行する4人乗り以上の電動モビリティである「グリーンスローモビリティ」をモデル的に導入し、本年秋ごろから富山駅北でのイベントなどに合わせて運行する計画である。この運行を通して、市民に関心を深めてもらい、公共交通空白地域の新たな移動手段としての導入の可能性や、運転手の担い手不足に対する自動運転走行の実証実験についても検討していきたい。(活力都市創造部長)



### 【質問項目】

- ▼本市におけるMa a Sの取り組み ▼街路樹対策
- ▼男性の育児休業の促進 ▼フレイル対策

※Ma a S…Mobility as a Serviceの略。スマホアプリにより、地域住民や旅行者一人一人のトリップ単位での移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決裁を一括で行うサービス。



グリーンスローモビリティ走行イメージ図

## ブルバールの道路空間利活用 高道 秋彦 (自由民主党)



**問** 富山駅北側のブルバールの再整備はどのような方針で行われるのか。

**答** ブルバールの再整備は、施設の老朽化や街路樹に集まるムクドリによる鳥害等の課題を解決するとともに、道路空間の利活用を踏まえて行う必要がある。西側30mの歩道部分を対象に、現在の街路樹や石張り舗装を生かしつつ、広場機能の強化を基本に、①既存のケヤキ並木の再配置②夜間照明の見直し③新たなモビリティに対応した空間の創出④居心地よく歩きたくなる空間づくりを方針とし、魅力ある空間を創出したいと考えている。(建設部長)



### 【質問項目】

- ▼土砂災害 ▼富山駅東西自由通路 ▼ブルバールの道路空間利活用
- ▼中規模ホール整備官民連携事業

## 超高齢社会に伴う移動手段

松尾 茂 (公明党)



**問** 地域ボランティアが高齢者を病院や買い物等へ搬送する行為と、それに対する支援について見解は。

**答** 本市は公共交通の充実に長く取り組み、人口の98%は駅やバス停から750mの距離に居住しているが、それでも公共交通空白地域が生じている。その隙間を埋めるボランティア等による搬送については、交通事業者の理解や事故発生時の責任の所在、担い手の確保など課題は多いが、関係者の理解が得られれば公共交通空白地域の解消に有効な方法であると考えている。(市長)



### 【質問項目】

- ▼新デジタル・ガバメント実行計画
- ▼eスポーツ (エレクトロニック・スポーツ)
- ▼超高齢社会に伴う移動手段

## 放課後等デイサービス

江西 照康 (自由民主党)



**問** 利用者が安心して利用できるように優良なサービスを提供する事業者を増やすことが必要だと考えるが見解は。

**答** 近年、発達障害等の診断を受ける児童が増え、利用ニーズの増加に追いついていない状況である。元年度、放課後等デイサービスを含む指定障害児通所支援事業者の指導監査の権限が県から市へ移譲されたばかりなので、まずは現状の把握をしっかりと行い、サービスの質の向上や不十分なサービスの提供に対する改善等に向けた指導・協力の在り方を検証しながら、取り組んでいきたい。(市長)



### 【質問項目】

- ▼放課後等デイサービス ▼市街化調整区域の開発

## 地域包括ケアシステム

竹田 勝 (自由民主党)



**問** 本市における地域包括ケアシステムの現状と課題は。

**答** 市では、市内32カ所の地域包括支援センターでのサービスの提供をはじめ、介護予防や住まいの確保等、ハードとソフト両面から取り組むとともに、住民の支え合いとも連動した包括的な支援体制の構築を推進している。課題は、地域ごとに問題が異なる上、複合的な支援を要する高齢者が増加し、その対応にさまざまな分野との横断的連携が必要となっていることであり、地域包括ケアシステムへの理解や地域の方々の積極的な参画が重要である。(福祉保健部長)



### 【質問項目】

- ▼地域包括ケアシステム



## コンパクトなまちづくり（中山間地の保全）

東 篤（社会民主党議員会）



**問** 中山間地の保全と持続可能な地域づくりにつながる政策が、さらに必要だと考えるが見解は。



**答** 上流域である中山間地が荒れると下流域の都市部に影響が出る。このため、中山間地の人口が減少しても、一定の生活環境を提供する必要があり、現在さまざまな施策を行っている。その財源を作るためには、中心市街地を活性化し、再開発事業などの民間投資や家屋等の新設に伴う固定資産税収などを確保することが不可欠である。川上から川下までの一体的な運営に努めることが大事だと考える。（市長）

### 【質問項目】

- ▼公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり
- ▼本市の農業における暖冬の影響と対策
- ▼情報通信技術を生かしたまちづくり ▼森林環境譲与税

## かめいわばし 瓶岩橋

泉 英之（自由民主党）



**問** 大山地域自治振興連合会および6地区の自治振興会は瓶岩橋の架け替えを要望している。このことは旧大山町の総意と考えるが、どのように受け止めているか。



**答** 要望は重く受け止めているが、修繕では機能回復を望まず、橋梁トリアージによる評価等の結果、代替路があること等から、将来の廃止を前提に最低限の管理を実施する管理区分Dとした。橋梁の老朽化対策に必要な予算や人員が限られた状況において、全体的なマネジメントが持続可能な都市経営につながるため、地域の理解が高まるよう努めながら、橋梁トリアージに基づく橋梁老朽化対策を確実に推進していきたい。（建設部長）

### 【質問項目】

- ▼瓶岩橋 ▼公共施設の統廃合 ▼富山市の均衡ある発展

## 富山市歩くライフスタイル戦略に基づく「とほ活」の取り組み

金谷 幸則（自由民主党）



**問** 呉羽丘陵フットパス連絡橋と周辺広場整備の検討状況や内容は。



**答** 連絡橋の「構造検討部会」と連絡橋を含めた周辺広場の「利活用検討部会」でそれぞれ検討を行った。

連絡橋の内容については、人道橋としてつり橋を架橋することを基本とし、構造に関することだけでなく、デザイン面についても検討を進めている。周辺広場については、連絡橋と一体的に利用できることを基本に、眺望を確保することや飲食等が可能な空間とすることなども想定し、検討を進めている。（建設部長）

### 【質問項目】

- ▼富山市歩くライフスタイル戦略に基づく「とほ活」の取り組み
- ▼スポーツ・レクリエーション活動の振興

## 不登校児童・生徒の支援（市民の理解）

島 隆之（光）



**問** 教育機会確保法に「地方公共団体は国民の理解を深めるよう努めよ」とあるが、市の取り組みは。



**答** 情報提供を目的として、元年12月に不登校相談会を実施した。開催案内は幼稚園、認定こども園、小中学校の全保護者へ配布した。相談会は今後も定期的開催する予定である。また、市教育センターのホームページでは、電話や来所相談の体制を周知している。こうした取り組みにより面談につながった事例がある。これらの取り組みを継続することで、広く市民に理解が深まっていくと考えている。（教育長）

### 【質問項目】

- ▼不登校児童・生徒の支援

## 特定健診・特定保健指導

松井 邦人（自由民主党）



**問** 40代、50代の受診率と実施率とともに低い現状への対策は。



**答** 特定健診については、平成26年度から休日集団健診を実施し、年々回数を増やしている。受診率は向上していないが、申し込みがあるので、今後とも継続して実施していきたい。特定保健指導については、1日人間ドック等の委託機関において受診当日に保健指導を実施するなど、顔の見える関係づくりに努めている。なお、若い頃から健康づくりに関心を持つことが重要で、脳ドック等の助成事業について市広報等を通じて周知している。（福祉保健部長）

### 【質問項目】

- ▼特定健診・特定保健指導 ▼歯科検診 ▼がん検診
- ▼保険者としての取り組み

## 児童相談所の設置

久保 大憲（自由民主党）



**問** 本市での児童相談所の設置について、市長の見解は。



**答** 県が富山と高岡の2カ所に設置している児童相談所の体制は、類似する他県と比べ、管轄人口が少なくきめ細かいものである。市が新設し3所体制とした場合、マンパワーの不足により、体制が弱体化し、子どもの不幸につながるのではないかと考えるため、市が児童相談所を設置する意思は全くない。その上で、職員の派遣や施設の適地の相談に応じるなど、施設整備について応分の負担を考えていくことは、基礎自治体としても当然の責務と認識している。（市長）

### 【質問項目】

- ▼公共施設等総合管理計画 ▼児童相談所
- ▼保育所入所利用調整の地域加算



## インフルエンザ予防接種

橋本 雅雄 (会派 誠政)



**問** 障害者や子どもに対する予防接種の公費助成について見解は。

**答** 本市では、国が感染症のまん延予防等のため予防接種の費用助成等について制度化した場合に、助成を行うことを基本としている。インフルエンザの罹患や重症化のリスクが高く、免疫力低下の傾向にある65歳以上および60歳以上の一部障害者の方は、予防効果が大きいとされるため対象としているが、任意接種である60歳未満の障害者や、発病および重症化を防止するための有効性は限定的とされる子どもへの助成は、現在考えていない。(福祉保健部長)



【質問項目】

- ▼市立幼稚園等
- ▼インフルエンザ予防接種
- ▼市営住宅
- ▼再犯防止
- ▼ものづくり改善インストラクター養成スクール

## 就職氷河期世代支援

小西 直樹 (日本共産党)



**問** 国は地方自治体における就職氷河期世代支援事業に取り組むとしているが、市の就職氷河期世代を対象とした職員採用の取り組み状況は。

**答** 元年9月に就職氷河期世代を対象とした採用試験を先行実施した自治体が見受けられ、想定を上回る応募者があったこと等から社会的意義を認識しており、本市でも検討を進めてきた。2年度には就職氷河期世代を対象とする採用試験を実施することとしており、受験資格等の具体的な試験方法等については事前に公表する予定である。(企画管理部長)



【質問項目】

- ▼教職員の多忙化解消、処遇改善関係
- ▼就職氷河期世代支援
- ▼高齢者世帯に対するごみ出し支援事業
- ▼プラスチックごみ

## 議選 (議会選出) 監査委員

金井 毅俊 (日本維新の会)



**問** 監査機能強化のため、議選監査委員を廃止し、公募方式で市民等から選定して監査委員の責任を明確にすべきでは。

**答** 監査委員をできるだけ専門性の高い職種に限定することなどにより、制度の強化・充実を図ることは大切だと考えている。法改正により、議選監査委員を置くかどうかは自治体ごとに判断し、条形で決められるようになったことから、自由民主党会派から「議員提案により条例改正案を提出したい」と申し出があった。議会において法改正の趣旨を踏まえて検討することは意義があると考え、その動向を注視している。(市長)



【質問項目】

- ▼監査委員
- ▼まちなかの飲食業のにぎわい

## 路面電車南北接続事業に伴う教育と文化

大島 満 (フォーラム38)



**問** 馬場はる氏と南日恒太郎氏の功績やヘルン文庫について、もっと市民に周知すべきではないか。

**答** 馬場はる氏は旧制富山高等学校設立のため多額の寄付をし、ラフカディオ・ハーン蔵書であるヘルン文庫を寄贈した。また、同校初代校長の南日恒太郎氏はヘルン文庫の誘致に尽力した。富山の教育環境向上に寄与した功績やヘルン文庫が両氏の尽力で残され、今も多くの人々に活用されていることを後世に伝えるため、2年度公開予定の旧馬場家住宅で行う馬場家の歴史資料等の展示に併せて周知したい。(教育長)



【質問項目】

- ▼路面電車南北接続事業に伴う教育と文化
- ▼海洋プラスチックごみ対策
- ▼相続人の相続放棄



旧馬場家住宅 (東岩瀬町地内)

## 市営住宅 (住民等からの要望や相談への対応)

木下 章広 (創政改拓)



**問** 市営住宅の住民や自治組織からの要望や相談には、どのようなものがあり、どう対応しているのか。

**答** 町内会からの要望については、駐輪場などの共用施設の整備や樹木剪定などの環境改善に関するものであり、必要に応じて対応している。また、入居者からの相談内容については、その多くが騒音やペットの飼育などの迷惑行為に関するものであり、それらの相談に対しては、町内会長や住宅管理人と相談するほか、注意喚起文の配布や原因者への直接指導を行っている。(建設部長)



【質問項目】

- ▼市営住宅
- ▼消費生活相談
- ▼中心市街地の活性化推進



## 富山市の芸術文化の振興

高見 隆夫 (卯月)



**問** 桐朋学園の学生が演奏する楽曲をBGMとして市関連施設で流してはどうか。また、呉羽駅で流してもらおうよう、あいの風とやま鉄道に働き掛けてはどうか。



**答** 演奏楽曲を放送することは、桐朋学園の学生の活動を広く市民に伝え、また市民の音楽に触れる機会にもなることから、今後市の文化施設等で実施したい。呉羽駅での放送については、駅周辺を芸術文化拠点として印象付けるとともに、住民のシビックプライドの醸成等につながることを期待できるため、あいの風とやま鉄道に働き掛けていきたい。(企画管理部長)

【質問項目】

- ▼日本古来の伝統的家族制度の再構築
- ▼子どもの教育、しつけ ▼富山市の芸術文化の振興

## 企業版ふるさと納税制度

佐藤 則寿 (公明党)



**問** 企業版ふるさと納税制度をまちなかの公衆トイレ改修に活用してはどうか。また、制度の今後の事業展開は。



**答** 公衆トイレの改修が、自社のイメージアップになると考える企業も当然あると予想されるので、幅広く意見をもらいながら、可能性があれば対象事業とする余地はあると思っている。

まずは、2年度の新規事業である、「『とほ活』ベンチプロジェクト」から企業版ふるさと納税の活用にも本格的に取り組んでいきたい。(市長)

【質問項目】

- ▼企業版ふるさと納税制度 ▼災害時の情報共有 ▼教育政策 ▼福祉政策

## 体育施設等の整備と経年劣化施設の対応

岡部 享 (社会民主党議員会)



**問** 熱中症対策として体育施設に空調設備を整備すべきと考えるが見解は。



**答** 空調設備のある施設のうち市総合体育館は、さまざまな大規模イベントが開催されるアリーナを有することから、全館空調を可能としている。また、市民プール等の室内プールは、すべて温水プールであり、水温を保つ必要性から空調設備を備えている。その他の空調設備のない施設については、窓を開放し空気を入れかえる等、熱中症対策を行っている。こうしたことから、空調設備のない体育施設に空調設備を設けることは考えていない。(市民生活部長)

【質問項目】

- ▼新型コロナウイルスへの対応 ▼災害に強いまちづくり
- ▼体育施設等の整備と経年劣化施設の対応
- ▼証明書等のコンビニ交付とマイナンバーカード

## あいの風とやま鉄道富山・東富山駅間の新駅

上野 蛍 (光)



**問** 新駅東側の渋滞が懸念されているが、市の見解と今後の方向性は。



**答** 県は、新駅東側の約10haの県有地の開発を今後開始することから、新駅周辺では都市機能の集積が進み、交通量の増加が見込まれる。県はその対策として、新駅へのアクセス道路の新駅停車場線の整備とともに、新駅から北側への道路の整備も検討していると聞いている。市は、新駅東口にロータリー機能のある駅前広場を整備することとなり、今後、地元やあいの風とやま鉄道、県と十分連携し、しっかりと取り組んでいきたい。(活力都市創造部長)

【質問項目】

- ▼市の道路照明灯 ▼あいの風とやま鉄道富山・東富山駅間の新駅
- ▼エシカル消費



あいの風とやま鉄道 富山・東富山駅間新駅イメージ図

## ジェンダー平等と校則

赤星 ゆかり (日本共産党)



**問** 全ての中学校で男女を問わず選べる制服を導入すべきでは。また、校則での下着の色等の指定は廃止すべきでは。



**答** 中学校の制服は各学校で選定しており、これまでも相談を受けた場合には、ズボンの着用や体育服での生活など、配慮が行われている。また学習の場にふさわしく、高価・華美でないものを着用させたいとの思いから、下着の色を指定している学校もある。学校の決まりの変更や廃止は、学校と生徒やその保護者等が、十分に議論した上で行われることが望ましい。(教育委員会事務局長)

【質問項目】

- ▼新型コロナウイルス対策 ▼ジェンダー平等と校則
- ▼子ども医療費助成 ▼難聴者支援 ▼公共交通